

2026年度  
名古屋大学教育学部  
第3年次編入学学生募集要項

2025年7月

名古屋大学教育学部  
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)  
HP <https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp>

# アドミッションポリシー

## (1) 入学者受入れの方針

本学部は、人間の成長発達と教育をめぐるさまざまな問題を研究の対象とする教育発達科学の知見と方法を総合的に学ぶことによって、論理的・批判的思考力と判断力、協働的コミュニケーション能力を有し、省察と探究の習慣を自ら育むことができ、人間と社会の諸問題に絶えず関心をよせ、勇気と熱意をもって向き合い、問題解決に協働的に取り組むことのできる人材、さらには、社会的正義の感覚を有し人類と社会の調和的発展とウェルビーイングに貢献できる人材の育成を目的としています。

上記の目的を理解したうえで本学部への進学を志望する者には、次のような能力や資質が求められます。

- 1) 人間発達科学を学ぶための基礎的学力
- 2) 人間の成長発達と教育をめぐる多様な事象と問題に対する関心と問題意識
- 3) 人間と社会の諸問題に対して深い関心を持ち、教育と発達および社会的正義の視点から探究し、問題解決を志向し、人類と社会の調和的発展に貢献しようという意欲と熱意

## (2) 選抜の基本方針

### 3年次編入学

他の専門諸領域での学修を目指した後、新たに人間発達科学の知見と方法を学びたいと志望する者に対して、人間発達科学を学ぶための基礎的学力、人間の成長発達と教育をめぐる多様な事象と問題に対する関心と問題意識、さらには人間と社会の諸問題について教育と発達および社会的正義の視点から探究し、問題解決を志向し、人類と社会の調和的発展に貢献しようという意欲と熱意を評価するため、提出書類と個別学力検査（外国語、小論文ならびに面接）の総合評価により選抜を実施します。

# 2026年度名古屋大学教育学部第3年次編入学学生募集要項

## I. 学科及び募集人員

学科名	募集人員
人間発達科学科	10名程度

## II. 出願資格

次の各号の一に該当する者

- 1 日本の大学に2年以上在学し62単位以上を取得した者及び2026年3月末日までに大学に2年以上在学し62単位以上取得する見込みの者（本学在学者は除く。）  
（注）上記「2年以上在学」には、休学期間を除く。また、複数の大学（学部）の在学年数を合算することはできない。
- 2 日本または外国の大学を卒業し、学士の学位を有する者及び2026年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- 3 日本の短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2026年3月末日までに卒業見込みの者
- 4 学校教育法第132条の規定により専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1700時間以上であるものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び2026年3月末日までに修了見込みの者
- 5 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び2026年3月末日までに修了見込みの者
- 6 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び2026年3月末日までに修了見込みの者
- 7 高等学校の専攻科の課程（修業年限が二年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（第九十条第一項に規定する者に限る。）及び2026年3月末日までに修了見込みの者

〈注意〉出願資格 5 により出願し、出願資格審査を受ける必要がある者は、審査に際して必要な書類があるため、事前に連絡すること。

別途本学が求める書類を2025年9月1日（月）16:00までに提出すること。

### III. 出願手続

入学志願者は、2の「出願に要する書類等」を一括して必ず書留郵便で送付のこと。

**【送付先】**

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)  
名古屋大学教育学部 第3年次編入学入試担当

#### 1 受付期間

2025年9月24日(水)から9月26日(金)の16:00必着。持参での出願は認めない。期間外の到着分は、受理しないので注意すること。

#### 2 出願に要する書類等

様式は、本学部のWebサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷の上記入すること。

なお、出願に要する書類として求められる文章等を生成AIにより作成することは認めない。

(1)	入学志願票(様式1)	合格した場合は、選択した志望コースに所属することになるので、慎重に検討した上で記入すること。
(2)	受験票・写真票(様式2)	点線で切り取って提出すること。
(3)	志願理由書及び研究計画書(様式3)	PC入力の場合は、本Webサイトより別途wordファイルをダウンロードし作成すること。
(4)	卒業・修了(見込)証明書又は大学2・3年次に在学中の者については在学証明書、中途退学の者については在学期間証明書	出願資格に該当するものを提出すること。なお、出願資格7により出願する者は、大学に編入学することができる専攻科の課程の基準を満たしていることが併せて確認できる証明書を提出すること。証明が不可能な場合は、4(3)連絡先へ事前に連絡すること。原本を提出すること。
(5)	学業成績証明書	原本を提出すること。
(6)	入学検定料 30,000円	8頁~9頁を参照の上、コンビニエンスストアで払い込み後、受領した支払の証明(取扱明細書等の原本)を出願書類とともに郵送すること。払込期間に注意すること。
(7)	返信用封筒 2通	長形3号封筒(23.5cm×12cm)に、出願者の住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼ること。これらの封筒は、受験票送付用及び可否通知送付用に使用する。
(8)	宛名用紙(様式4)	出願者の住所・氏名を記入し、点線で切り取って提出すること。
(9)	国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ	・(日本国内に在住する者) 住民票の写しまたは在留カード(両面)のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号(マイナンバー)」の記載のない住民票の写し(発行日から3ヶ月以内のもの)を市区町村役場で取得し提出すること(発行時

		<p>に申し出が必要)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(日本国外に在住する者) パスポート(顔写真のある頁)のコピーを提出すること。</li> </ul> <p>※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。</p>
--	--	---

### 3 受験票の送付

受験票は、2025年10月3日(金)頃に本人あてに発送する。

### 4 障害のある者等の出願に先立つ相談

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下の書類を添えてあらかじめ申し出てください。

#### (1) 相談の方法

以下3つの書類を提出してください。

- ・障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等を記載したもの(様式自由でA4サイズ)
- ・障害等に関する医師の診断書、障害者手帳(写しでも構いません。)
- ・障害の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)

#### (2) 上記書類の提出期限

**2025年9月1日(月)の16:00必着。**

#### (3) 連絡先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

名古屋大学教育学部 第3年次編入学入試担当

Email educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

## IV. 選抜実施方法

### 1 第1次選抜(筆記試験:対面実施)

筆記試験は、次のとおりとする。

試験領域	期日	時間	実施場所
外国語 英語	2025年 10月22日(水)	9:00~10:30	名古屋大学教育学部 詳細は、受験票送付の際に通知する。
小論文 教育学及び教育心理学に関する基礎的教養		11:00~12:30	

- ・受験者は、外国語の試験開始20分前までに試験室に入室すること。

- ・試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後30分以内に限り受験を認める。
- ・外国語を受験しなかった者は、小論文の試験を受験できない。
- ・試験室に時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでよい。ただし、時計は、計時機能のみのものに限る。
- ・特別に許可された場合を除き、試験時間中に以下の機器等を使用した場合は不正行為となる。  
携帯電話、PC、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートグラス、スマートウォッチなど）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン※、音楽プレーヤー、電卓等の電子機器類 ※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。
- ・不正行為を行った場合、その場で受験の中止と退室が命じられ、それ以後の受験はできなくなる。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とする。事後に発覚した場合においても、試験結果を無効とする。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合がある。

選考の結果は、10月27日（月）14時頃、教育学部玄関に掲示発表するほか、本人あて郵送する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、教育学部玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/transfer/>

## 2 第2次選抜（口述試験）

第1次選抜合格者に対し、対面による口述試験を行う。

選抜方法	期日	時間等詳細
口述試験 (対面)	2025年11月6日(木)	第1次選抜（筆記試験）の合格通知に同封する別紙に記載する。

## 3 判定の方法及び基準

### (1)筆記試験（外国語、小論文）

本学部のアドミッションポリシーに基づき、人間発達科学を学ぶために必要となる基礎外国語能力（英語）及び外国語文献（英語）の読解力、教育学及び教育心理学に関する基礎的教養を評価する。

### (2)口述試験

本学部のアドミッションポリシーに基づき、人間発達科学を学ぶための基礎的学力、人間の成長発達と教育をめぐる多様な事象と問題に対する関心と問題意識、人間と社会の諸問題について教育と発達および社会的正義の視点から探究し、問題解決を志向し、人類と社会の調和的発展に貢献しようという意欲と熱意を評価するために、志願理由と入学後の研究計画に関する書類審査及び口述試験を実施する。口述試験において、提出書類の内容について説明を求め、その内容に関する質疑を行ったうえで、総合的に評価する。

## V. 合格者発表

2025年11月12日（水）17時頃、教育学部玄関に掲示発表するとともに、後日合格者のみに郵送する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、教育学部玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/transfer/>

## VI. 入学手続き

入学手続きに関する詳細は、2026年3月上旬頃発送する。手続きは、2026年3月中旬を予定している。

## VII. 学生納入金

入学料：282,000円（予定額）入学手続き時に納入すること。

授業料：（年額）535,800円（予定額）

（注）入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。

## VIII. 個人情報の取り扱い

- 1 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。
- 2 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続き業務を行うために利用する。
- 3 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

## IX. その他

編入学後の履修方法については、本募集要項の16頁を参照すること。

名古屋大学教育学部第3年次編入入試担当

Email [educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp)

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/transfer/>

◇連絡窓口

名古屋大学教育学部第3年次編入入試担当

Email [educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp)

## 【注意事項】入学検定料の支払い方法について

(1) 詳細は次項の「コンビニでの入学検定料支払方法」を参照の上、コンビニエンスストアで支払い手続きしてください。なお、入学検定料（30,000円）の支払いにあたり、別途、払込手数料が必要となります。

(2) 払込期間（日本時間）について

**2025年9月8日(月)～9月25日(木)**

出願期間中に書類と共に支払の証明（取扱明細書等）を郵送できるよう早めに支払いを行ってください。

検定料の払込みが完了している場合でも、出願期間を過ぎて到着した書類は受理しません。

(3) 入学検定料の返還について

書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還しません。ただし、以下に該当する場合は、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

ア 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には、返還される金額は大きく減額される他、返還に多大な日数を要しますので、入学検定料の納入は慎重に行ってください。

返還請求方法については、下記URLをご参照ください。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/admissions/exam/us-exam/transfer/cat/index.html>

名古屋大学ホームページ→入学案内→学部入試→学部編入学試験→検定料の支払いについて、を確認してください。

# コンビニでの入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください(インターネット不要)

## 1 お申込み



### マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON



<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスマニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大、専門、  
小・中・高校等お支払い

名古屋大学(編入学試験)

をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

## 2 お支払い

### ①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



### ②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



- \*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
- \*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
- \*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

## 3 出願

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)をその他の出願書類とあわせて出願期間(各学部募集要項を必ず確認)までに送付してください。



【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

## 2026年度名古屋大学教育学部第3年次編入学 志願票

※ 受験番号	英字氏名				男・女	写真貼付欄 写真は約3×4cm 正面向き、上半身、脱帽。3ヶ月以内に撮影したもの
	ふりがな					
	氏名	(姓)	(名)	(トドル)		
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床	生年月日	年 月 日生	本籍地	都道府県	
			来年度4月1日現在( )歳			
現住所	□□□-□□□□					
	携帯 ( ) - 自宅 ( ) -					
	Email:					
本人以外の緊急連絡先	□□□-□□□□					
	氏名 本人との続柄( )					
	携帯 ( ) - 自宅 ( ) -					
履歴	年 月 立 高等学校 科卒業					
	年 月 立 大学・短期大学 学部 学科 入学					
	年 月 立 高等専門学校 専修学校 専門課程					
( 学歴および職歴について記入。 学歴は高等学校卒業より記入。 )	年 月 同上 卒業 / 卒業見込 / 退学 / ( ) 年次在学中 ( ) 単位取得 (見込)					
	※該当するものに○を付すこと					
	休学歴 <input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有 : 休学期間 年 月 日 ~ 年 月 日 ( 月 )					
	年 月					
	年 月					
	年 月					

## 注 意

1. 文字は楷書で書き、ペンまたはボールペンを使用してください。(※ 印の箇所は記入しないでください。)
2. 男女の別などは該当文字を○で囲んでください。
3. 履歴については、出願時までを記入してください。
4. 西暦で記入してください。
5. 外国人は本籍地の欄に国籍を記入してください。
6. 単位修得欄は出願資格(1)で出願する者のみ記入してください。
7. 志望コース欄は、合格した場合は、選択した志望コースに所属することになるので、慎重に検討した上で記入してください。

2026年度  
名古屋大学教育学部  
第3年次編入学

(様式2)

【作成にあたっての注意】

- ・A4判用紙に印刷すること。
- ・※印の箇所は記入しないこと。
- ・点線で切り取って、提出すること。

受 験 票		
※受験番号		
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床	
フリガナ 氏 名		男 女
生年月日	年 月 日	生

<注意>

1. 受験の際は、本票を持参のこと。
2. 筆記試験は、外国語の試験開始時刻の20分前までに指定された試験室の指定座席に着くこと。
3. 外国語を受験しなかった者は、小論文の試験を受験できない。また、試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後30分以内に限り受験を認める。
4. 試験場では、本票を机上に提示しておくこと。
5. 本票は、入学手続きを完了するまで保存すること。

2026年度  
名古屋大学教育学部  
第3年次編入学

写 真 票		
※受験番号		
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床	
フリガナ 氏 名		男 女
生年月日	年 月 日	生

<p>写真貼付欄</p> <p>写真は、正面向き、上半身、脱帽。3ヶ月以内に撮影したものを、この枠内に貼付すること。</p>	<p>出席確認</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td style="height: 30px;"></td></tr> <tr><td style="height: 30px;"></td></tr> <tr><td style="height: 30px;"></td></tr> </table>			





# 宛名用紙

- ・最終合格通知書や入学手続き案内を送付するためのあて名です。
- ・黄色の部分に、郵便番号、住所、志願者の氏名を記入してください。
- ・このシートを提出後に、住所の変更があった場合は、速やかに以下へ変更後の宛名用紙を郵送してください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4(700)  
名古屋大学 教育学部第3年次編入学試験担当

点線で切り離してください

〒-

(住所)

(氏名)

様

〒-

(住所)

(氏名)

様

受験番号
*

\*印欄は記入しないでください

2026年度

## 名古屋大学教育学部第3年次編入学案内

### 1. 趣 旨

名古屋大学教育学部では、大学に2年以上在学し、所定の単位を修得した者※及びすでに学士の学位を取得した者、短期大学または高等専門学校を卒業した者もしくは専修学校の専門課程または高等学校の専攻科の課程を修了した者で、本学部の専門の課程を履修することを希望し、それにふさわしい資質と能力を持つと認められる者に対して、第3年次編入学を実施する。（※合格後、2026年3月末日までに62単位以上を満たせなかった場合は合格を取り消す。）

### 2. 卒業の要件

編入学生は、2年以上在学し別表に示される所定の単位を修得しなければならない。編入学生の在学年数は、4年を超えることができない。

### 3. 卒業に必要な単位の履修について

本学を卒業するために必要な単位は125単位であるが、3年次編入学生は本学部編入学後、別表のとおり①全コース共通科目（専門基礎科目）の18単位と②コース科目及び卒業論文の66単位以上の、合計84単位以上を修得しなければならない。

## 別 表

### ① 全コース共通科目（専門基礎科目）

1, 2年生を対象とする学部科目が、必修および選択必修科目として次のとおり開講されている。

### 全 コ ー ス 共 通 科 目

（生涯教育開発，学校教育情報，国際社会文化，心理社会行動，発達教育臨床コース）

※開講時期は変更される場合がある。

授 業 科 目	単 位	開 講 時 期	授 業 科 目	単 位	開 講 時 期
（必修） 6 科目12 単位			（選択必修） 3 科目6 単位		
人間発達科学入門	2	春学期	生涯教育の原理と組織	2	春学期
人間発達科学Ⅰ	2	秋学期	情報化社会と学校教育 （学校教育情報基礎論）	2	春学期
人間発達科学Ⅱ （学校教育情報概論）	2	秋学期	国際社会における教育と文化	2	春学期
人間発達科学Ⅲ	2	秋学期	心理・教育の統計学 （心理学統計法）	2	春学期
人間発達科学Ⅳ （心理学概論）	2	春学期	人間発達の心理学 （発達心理学）	2	春学期
人間発達科学Ⅴ （臨床心理学概論）	2	秋学期			
計 12 単位			計 6 単位		
合計 18 単位					

② コース科目及び卒業論文

教育学系	生涯教育開発コース	必修科目	2単位
		選択必修科目Ⅰ群	2単位
		選択必修科目Ⅱ群	20単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	学校教育情報コース	必修科目	4単位
		選択必修科目	20単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	国際社会文化コース	必修科目	6単位
		選択必修科目Ⅰ群	4単位以上
		選択必修科目Ⅱ群	14単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	心理学系	心理社会行動コース	必修科目
選択必修科目Ⅰ群			4単位以上
選択必修科目Ⅱ群			10単位以上
他コース選択必修科目（2コース以上）			8単位以上
学部選択科目			24単位以上
卒業論文			10単位
随意科目			
発達教育臨床コース		必修科目	10単位
		選択必修科目Ⅰ群	4単位以上
		選択必修科目Ⅱ群	10単位以上
		他コース選択必修科目（2コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
合 計		66単位以上	